

国際交流ニュースレター

No.38

特集：推薦・派遣語学研修への誘い

国際社会の急速なグローバル化が進む中、多様な環境に順応し、生きていくためには語学力は欠かせないものになっています。その力を身に付ける一手段として、海外留学を考えている方もいらっしゃると思いますが、いきなり長期間に亘る留学はハードルが高いと感じるかもしれません。そこで、まずは短期の海外語学研修を経験してみたいか、今回は皆さんに本学の推薦・派遣語学研修制度をご紹介します。

★ 推薦・派遣語学研修とは？

全学の短期語学研修としては、推薦語学研修制度と派遣語学研修制度があります。

まず推薦語学研修とは神奈川大学が推薦する海外の語学研修コースに個人で参加する制度です。春・夏休みといった長期の休暇を利用して参加することになります。教員の引率や添乗員の同行はありません。参加費用は自己負担ですが、研修前後の旅行は自由に計画できることがひとつの魅力になっています。研修のプログラムを修了し、所定の申請をした場合は、「海外語学研修」として2単位が認定されます。（単位の認定は各学部・学科の教育課程により算入される科目群が異なるので、『履修要覧』『学則および諸規程—海外語学研修の単位認定に関する取り扱い規程』で確認してください。）研修先としては英語圏の5カ国と韓国・ドイツの合計7カ国、14校になります。研修先では原則的には、能力別クラス編成により語学修得程度に応じた指導を受けることになります。

派遣語学研修とは海外の語学研修コースに教員引率のもとに派遣する制度です。この研修も参加費用は自己負担になりますが、推薦語学研修制度と同様に研修を修了した者には「海外語学研修」として2単位が認定されます。研修先としてスペイン・中国の2カ国となります。

2012年度 夏季推薦語学研修参加レポート

◆ カリフォルニア大学アーバイン校（アメリカ）

外国語学部 英語英文学科 2年 上村 ともよ

私は今年の夏に1か月間、アメリカのカリフォルニア大学アーバイン校に留学に行きました。私は海外に行くのは今回が初めてでしたが、今までにない貴重な時間を過ごすことができました。

アメリカの大学での授業は、学生が自ら積極的に発言することで成り立つ授業が多かったため、これまで日本での授業で自ら発言することが少なかった私は、最初は戸惑ってしまい、取り残された気持ちでした。ですが、一緒に授業を受けていた中国人やブラジル人留学生の積極的な態度に刺激を受け、特に、彼らのわからないことは恥ずかしくがらずに聞き、言葉がうまく通じなくても何とかして伝えようとする姿勢に鼓舞され、間違いを恐れずに主体的に授業に参加できるようになりました。

休日はディズニーランド、ユニバーサルスタジオ、メジャーリーグ観戦やビーチ、ミュージカルに行き、カリフォルニアの観光地や気候を満喫しました。学校の帰り道や街に行くときは、何度も道に迷いましたが、その度に現地の人々が気さくに案内してくれたおかげで、コミュニケーションの幅が広がり、本当にいい経験になりました。



▲前列一番左が上村さん

今回の留学で、海外の楽しさと同時に日本の良さも実感し、日本で学ぶべきことはまだまだ沢山あることに気が付きました。残りの学生生活でももっと英語を勉強して、もう一度留学に行きたいと思います。これから留学を考えている方は、自分の可能性を見限ることなく、何事にもチャレンジして、ぜひ充実した留学生活を送ってほしいと思います。

◆ マルティン・ルター大学 ハレ・ヴィッテンベルク (ドイツ)

経営学部 国際経営学科 3年
佐藤 菜美

私は大学で一年間ドイツ語をとっていましたが自信がなく、渡航前は不安で仕方ありませんでした。観光をしようにも地下鉄の乗り方も水の買い方もわからず、軽い気持ちで乗り込んだことを反省しました。しかし、行けば案外なるようになるもので、現地の人々の優しさでドイツ語日常会話の本と電子辞書に助けられながら過ごし、学校の初日を迎えました。先生は全員が基本的にはドイツ語のみで話をするので、他の大学でドイツ語を専攻している優秀な人たちに教えてもらいながらなんとか話についていきました。

授業に関しては、まず、最初のテストでクラス分けをされます。レベルごとのクラスで15時くらいまで授業をし、放課後は学校側が企画した交流会に参加したり、街を散策したりして毎日充実していました。外国人の友達もできるし、日本中の大学の学生と仲良くなることができ、今でもFacebookなどで交流しています。土曜日は学校側がライブツィヒやベルリンといった観光名所を案内してくれ、日曜日は各自で行きたい所へ観光に行きました。私たちはドイツといえばサッカーということで、日程もちょうどよかったのでヴォルフスブルクVSハノーファーの試合を観戦し、忘れられない思い出となりました。

ドイツは私に素晴らしい経験を与えてくれました。今回のことがなかったら会うこともなかったであろう日本



▲最後列一番右が佐藤さん

や世界の様々な地域から来た人々、現地で出会った先生や地元の人々との交流は、何物にも代えがたい宝物です。そして、ちょっとした困難なら体当たりで臨めば解決できるものだという勉強にもなりました。今の時代、社会から見た語学留学の価値はそれほど高くありません。就職の際もただ単に留学しましたと言うだけでは関心を示してもらえません。しかし自分だけのストレスな経験を持ち帰ることはできます。私は今、心から行ってよかったと思っています。迷っているなら、チャンスだと思って挑戦してみることをおすすめします。

◆ 建国大学校 (韓国)

外国語学部 英語英文学科 2年 安永 実季

私は学校で韓国語を勉強しています。韓国をもっと知りたくて建国大学の研修への参加を決めました。授業は難しかったのですが、それがよかったと思います。やはり少し難しいほうが、よい緊張感を持って勉強できます。

色々遊びに行った中で私が一番気に入った所は漢江です。川辺でチキンを食べながら美しい夜景を眺めました。充実した3週間を送れたのは、私たちを手助けしてくれたトウミ※の学生のおかげです。一緒にご飯を食べたり、宿題をしたり、動物園に行ったりしました。韓国の様々な話も聞かせてくれました。

しかし、楽しいことばかりではなく困ったこともありました。トイレが故障したのになかなか修理してくれなかったことです。約束の時間になっても業者の人は来ませんでした。正直に言うと韓国人は時間にルーズです。でもほかの部分ではせっかちなのです。私にとって不思議な文化です。

研修を終えて、今後の勉強への意欲が湧いてきました。1年間韓国で勉強したいと思うようになりました。この夢を実現させるためにも研修で得た、積極的に話すという課題に取り組みます。

韓国で勉強したいと考えている皆さん、韓国で勉強す



▲一番右が安永さん

るには、いつでもどこでも勉強する姿勢があれば大丈夫です。看板やお菓子のパッケージを読むことも勉強です。そしてもしトラブルが起きても、それをチャンスにしてください。チャンスの元は至る所にあります。例えば、私はトイレが故障したおかげで「便器」という単語を覚えましたよ。

※勉強や生活のサポートをしてくれる学生のこと。

神大生からの留学レポート

イタリア・ヴェネツィア「カ・フォスカリ」大学留学中 外国語学部 国際文化交流学科 3年 山田 森

私は現在、イタリアのヴェネツィア「カ・フォスカリ」大学に交換留学生として通っています。カ・フォスカリ大学は日本語教育で有名な大学であり、中には日本人の私でさえ知らなかったような日本の言葉や文化を知っている学生もいます。

水の都ヴェネツィアには車が通っていません。その代わり町中を東西南北に走るカナル（運河）では多くの舟が行き交います。道は狭く入り組んでいて、まるで迷路のようです。初めの頃は地図なしではどこへも行けないくらいでした。街中には面白いお土産屋さんや古くて見応えのある教会などがたくさんあり、いくら散歩しても飽きません。同じ道であっても歩く度に新しい発見があります。また、イタリアは日本に比べて野菜や果物が安くて美味しいので毎日たくさん食べられます。

海外留学にはつきものの言葉の壁ですが、イタリアもちろん例外ではありません。お店などでも、イタリア語が話せないと相手にしてもらえないこともあります。私は、後期にはイタリア語で授業が受けられる、を目標に今はイタリア語に重点をおいて勉強しています。



▲左から二番目が山田さん

ヴェネツィアはイタリアの中でも留学にはとてもいい街です。カ・フォスカリ大学の授業はもちろん、その他の留学生向けのプログラムも充実しているので、現地でもしか学べないことを体験、学習する機会がたくさんあります。残りの7ヶ月間、精一杯体当たりでひとつでも多くのことを学んで帰りたいと思っています。

国際交流イベント ハロウィンパーティーを開催しました！

神奈川大学国際交流学生委員会（ISCA）スタッフ 池田 太一（外国語学部英語英文学科2年）

2012年10月15日（月）に横浜キャンパスにて、神奈川大学国際交流学生委員会（ISCA）の主催でハロウィンパーティーが実施されました。今回は8月に行われたバスケットボール大会に引き続き、今年度第4回目の交流イベントで、参加者は日本人学生61名・留学生41名の参加となりました。

私たち学生スタッフ13名と参加者はハロウィンの仮装をして、10号館3階食堂にて、「相性トーク」と「ハロウィンじゃんけん大会」の2つのゲームを通して交流を行いました。相性トークでは、好きなスポーツと音楽が共通するグループに2回分かれ、各参加者に配られたお菓子を食べながら、共通する趣味についての会話が弾みました。ハロウィンじゃんけん大会とは、各グループの代表者1名がハロウィンじゃんけんの3つのポーズ、魔女（パー）・かぼちゃ（グー）・十字架（チョキ）でスタッフとじゃんけんをして、勝ち残ったグループがいくつかあるお菓子の中から1つを選べるというゲームです。各グループは次に出すじゃんけんのポーズを考えて、ハロウィンじゃんけんを大いに楽しみました。

今回のイベントは参加人数が100名を超える大規模なものとなり、外国人留学生・交換留学生と日本人学生との交流を深めるよい機会となりました。参加者からは、満足の声が多く寄せられ、スタッフと参加者の双方で多くの笑顔が見られました。今後もISCAは、一人でも多くの方に参加していただけるよう、様々なイベントを企画していきたいと思っています。



▲ハロウィンじゃんけんの様子



▲参加者全員でパチリ

2013年度 派遣交換留学生（第Ⅰ期） 合格者決定

 <p>韓国 慶南大学校 外国語学部 中国語学科 2年次 榎本 貴文</p>	 <p>韓国 慶南大学校 外国語学部 国際文化交流学科 2年次 青木 莉沙</p>	 <p>韓国 建国大学校 経営学部 国際経営学科 3年次 藤巻 瞳</p>	 <p>韓国 建国大学校 外国語学部 国際文化交流学科 2年次 米内山かすみ</p>
 <p>韓国 建国大学校 外国語学研究所 欧米言語文化専攻 博士前期課程 1年次 永野 美菜</p>	 <p>ブラジル サンパウロ大学 外国語学部 スペイン語学科 3年次 澤 永 遼</p>	 <p>ブラジル サンパウロ大学 歴史民俗資料学研究所 歴史民俗資料学専攻 博士前期課程 2年次 井上 理恵</p>	

2012年度 後期交換留学生の紹介

 <p>中国 上海師範大学 張 夢蘇</p>	 <p>中国 復旦大学 鐘 孫テイ</p>	 <p>中国 復旦大学 顧 辰辰</p>	 <p>中国 清華大学 曲 孟雅</p>	 <p>中国 清華大学 項 峰</p>	 <p>中国 遼寧大学 李 小蟬</p>	 <p>中国 北京大学 李 曉倩</p>
 <p>イタリア ヴェネツィア「カ・フォスカリ」大学 トラマリッ・アンナ</p>	 <p>韓国 建国大学校 趙 秀煥</p>	 <p>ロシア アストラハン大学 クズネツォフ・エカテリナ</p>	 <p>台湾 台湾大学 李 哲源</p>	 <p>台湾 台湾大学 陳 敏娟</p>	 <p>台湾 台湾科技大学 王 怡婷</p>	 <p>台湾 台湾科技大学 鄭 宇庭</p>

INFORMATION

TOEFL-ITP 実施

下記日程で TOEFL-ITP（団体向けテスト）を実施します。それぞれの所属キャンパスで受験してください。

- 1月12日（土）…… 横浜キャンパス・湘南ひらつかキャンパスにて実施
- 1月29日（火）…… 横浜キャンパスにて実施
- 3月11日（月）…… 湘南ひらつかキャンパスにて実施

2013年度派遣交換留学生（第Ⅱ期）募集

2013年夏から秋にかけて出発する派遣交換留学生を募集します。詳細は国際センター窓口・ホームページで配付している「2013年度派遣交換留学生募集要項」ならびに「2013年度外国語学部派遣交換留学生募集要項」をご覧ください。

応募期間 ロシア・リトアニア・スペイン・イタリア・ドイツ・中国・台湾 …… 1月16日（水）～2月1日（金）
イギリス・アメリカ …… 1月16日（水）～2月15日（金）

★派遣交換留学生出願前ガイダンス

出願予定者は必ず「派遣交換留学生出願前ガイダンス」に出席してください。

- イギリス・アメリカ …… 2月4日（月）
- ロシア・リトアニア・スペイン・イタリア・デンマーク・中国・台湾 …… 1月30日（火）

※会場・開始時刻はキャンパスにより異なります。詳細はポスター掲示をご覧ください。